



レッツスポーツ!!

Let's Sports!!

第130号

令和元年12月1日発行
一般財団法人
稚内市スポーツ協会
会長 岡谷 繁勝
〒097-0027 稚内市富士見4丁目
稚内市総合体育館内
(一財)稚内市スポーツ協会事務局
TEL28-1111/FAX28-1112
E-mail:taiky@wakkanai-sports.or.jp
URL http://www.wakkanai-sports.or.jp

令和元年度 表彰受賞者紹介

【功績賞】

- ◆池田 泉子さん (太極拳協会)
- ◆池田 光彦さん (水泳協会)
- ◆西角 尚人さん (バスケットボール協会)
- ◆津越 政範さん (柔道連盟)
- ◆中村 秀宏さん (柔道連盟)
- ◆吉川 貴志さん (バレーボール協会)



功績賞
池田泉子さん

【功労賞】

- ◆柴田 芳久さん (剣道連盟)
- ◆國枝 保幸さん (カーリング協会)
- ◆安孫子 恵一さん (カーリング協会)
- ◆中井 淳之助さん (ボート協会)



功労賞
國枝保幸さん

稚内市スポーツ協会創立60周年記念特別表彰

- ◆白川 敏之さん (軟式野球連盟)
- ◆藤田 幸一さん (バレーボール協会)
- ◆中村 正人さん (柔道連盟)
- ◆宮崎 哲也さん (スキー協会)
- ◆齊藤 博さん (水泳協会)
- ◆高柳 志さん (水泳協会)
- ◆藤原 淳さん (アーチエリー協会)



創立60周年特別表彰
白川敏之さん

長年の貢献に感謝の宴

10月14日(月)体育の日に稚内総合文化センター小ホールでスポーツ協会表彰式並びに祝賀会が行われました。式典には、工藤市長を始め多くの来賓を含む、およそ140人の関係者が集い、長年にわたり本市スポーツの普及・発展に尽力された方々や、スポーツ少年団の育成に尽力された指導者の方々に表彰状と記念の楯が贈られました。また、今年はスポーツ協会創立60周年を記念した特別表彰を設け、各スポーツの普及振興に努めた7人に対して特別表彰を行いました。

稚内市スポーツ少年団本部長表彰については同日午前に行われた第21回稚内市スポーツ少年団SHIPS交流大会の開会式において、全道大会で好成績を収められた団体・個人への表彰を行いました。

【優秀個人】

- 大沼 楓季君 (水泳)
- 柴田 匠嘉君 (水泳)
- 森 一樹君 (アルペン)
- 青野 里々愛さん (アルペン)
- 上木 湊都君 (ラヴオールジュニア)
- 三上 岬さん (柔道)
- 三上 柚さん (柔道)



優秀個人
柴田匠嘉君

【優秀団体】

- 稚内スワローズバレーボール少年団
- 稚内ファイターズ野球スポーツ少年団
- U-12最北F・Cサッカースポーツ少年団



優秀団体
稚内スワローズバレーボール少年団

【20年指導者】

- 倉 弘子さん (水泳)

【15年指導者】

- 相澤 直之さん (バレーボール)



20年指導者
倉 弘子さん

【有功賞】

- ◆阿部 迅市郎さん (スノーボード協会)




有功賞
阿部迅市郎さん

稚内市スポーツ少年団本部長表彰

令和元年度体育施設利用促進事業 トレーニングセミナー

10月27日(日)稚内市緑体育館を会場に稚内市のスポーツ指導者等が最高のパフォーマンスを継続して発揮するためのトレーニング方法や競技者の安全対策の知識・技能を習得し、指導者の育成と指導資質の向上を図ることを目的にトレーニングセミナーを開催しました。


当日はスポーツトレーナーで有限会社ADS札幌 代表取締役である川瀬 浩一氏を講師に招き、市内の高校運動部員やスポーツ少年団指導者など37人が参加し、メンタルパフォーマンスの向上とパフォーマンスを向上させるトレーニング方法などを学びました。



令和元年度 幼児期からのアクティブチャイルドプログラム普及講習会

10月6日(日)稚内市総合体育館を会場に就学前の幼児を対象とした活動プログラムについて、運動遊びや身体活動、指導法、指導技術を学び、プログラムの内容や効果的な活用法を周知することで、幼児期からのスポーツ習慣を推進することを目的に、アクティブチャイルドプログラム普及講習会を開催しました。

当日は日本スポーツ協会スポーツ科学研究室の青野 博氏を講師に招き、スポーツ少年団指導者や幼稚園、保育園関係者など31人が参加し、幼児期における身体活動とその指導法や実際に参加者が運動遊びを体験しながら、指導方法や指導のポイントを学びました。



普及事業 剣道講習会

日本代表 安藤 翔 氏 稚内出身 木村 佳希 氏 を招いて剣道講習会を開催

毎年、稚内市スポーツ協会と加盟団体でスポーツの普及と各種目の競技力向上を目指す事業として、国内及び道内のトッププレーヤーや優秀な指導者を招き、講習会を開催しています。

今年は剣道連盟が主催して、11月16日(土)、17日(日)の2日間、東中学校体育館、緑体育館を会場に剣道講習会が開催されました。

講師には、昨年韓国で開催された世界剣道選手権男子個人戦・団体戦で優勝した北海道警察所属の安藤 翔 氏(5段)、稚内市出身で昨年の全日本官公庁剣道連盟第50回剣道大会個人戦で第3位の木村 佳希 氏(5段)のお2方を招き、小中学生46人、指導者24人が基本動作について学びました。

講習会を主催した稚内剣道連盟の武藤会長は「2人の講師から剣道に対する考え方、素振り、基本練習、実践練習などを2日間に渡り、ご指導いただきました。また、他の講習会では行っていない、参加者全員と剣を交えての実践指導には全員が感動するものがありました。講習会終了後にはサイン会も開催し、子どもたちにとっては夢のような2日間となりました。稚内剣道連盟では約30年前、稚内鈴蘭剣道(代表指導者・阿部英明氏)が全国大会において団体3位入賞や当時の日本代表選手を複数輩出するなど、輝かしい歴史を持っております。今回の講習会を機会に子どもたちが目標をもって活躍することを期待しております。そして将来の世界チャンピオンがこのスポーツ都市宣言「稚内」から出ることを目標に取り組んでまいります。」と話していました。



スノーボード SAJ国内強化指定選手に選出されました

稚内大谷高校2年の阿部迅市郎君、和田麗音さん、稚内出身で現在札幌大学1年の木村稜さんの3人が2019/2020シーズンSAJ国内強化指定選手にはじめて選ばれました。北海道からは5人選出され、うち3人が稚内からの選出となりました。

今回、選出された阿部迅市郎君は「プロになって初のシーズンなので意識をもって望まないといけないし、プロ戦などは全国の上手い選手や世界に出ている選手との戦いが普通になってくるので沢山練習をしてプロ戦でも勝って、世界大会にも出られるように頑張りたいと思います。」と話していました。

また、今回の強化指定選手の選出について、稚内スノーボード協会の木村事務局長は「今シーズン、チームから3名が初めて選出されましたが、良い練習環境に恵まれた結果だと感じています。これまで環境整備、運営に協力してくださっている稚内市と稚内振興公社さんを初め、協力してくださった沢山の方々これからも良い報告ができるよう、心技体を鍛錬してチームとして精進していきたいです。」と話していました。

強化指定選手に選ばれた3人は、1月には北海道二セコ、3月には新潟県苗場で開催される大会に参加する他、日本国内での合宿(日程場所:未定)も予定されており、2022年に開催される北京オリンピックに向け、ナショナルチーム入りを目指しています。



木村さん 阿部君 和田さん

友好都市スポーツ交流 派遣事業のお知らせ

台風の影響により延期をしました日本最南端の友好都市 沖縄県石垣市とのスポーツ交流派遣事業(今年度は軟式野球)は、12月25日~12月30日の日程で実施します。活動報告は次号のレッツスポーツに掲載いたします。

自然の家から主催事業のお知らせ

●わくわく土曜日「ENJOYクッキング」

日時: 令和2年2月1日(土) 9:30~13:00
場所: 稚内市少年自然の家
対象: 稚内市内の小学生とその家族 15組
参加費: 500円
内容: 揚げパン作り

●本気で自然体験「厳寒氷上穴釣り」

日時: 第1回 令和2年2月15日(土) 9:30~13:15 ※予備日 22日(土)
第2回 令和2年2月16日(日) 9:30~13:15 ※予備日 23日(日)
場所: 声問川白鳥大橋周辺
対象: 稚内市内の小学生とその家族 各回30人
参加費: 500円
内容: 氷上チ力釣り



われらスポーツ家族の輪



49 川崎 千春 さん一家

家族でスポーツに取り組み、楽しんでいるスポーツ家族の輪をつないでまいります。今号では、前号の「葛西智和さん」から紹介のあった「川崎千春さん一家」です。

■父・千春(ちはる) 小学校では野球、スピードスケートを習い、中学校から家族の影響でバレーボールをはじめました。高校は札幌の高校に進学し、バレー漬けの日々を送っていました。練習ではつらい時期もありましたが、全道大会で優勝し、春高バレーに出場したのが良い思い出になっています。今は息子たちのプレーを見るのが楽しみです。

■母・渚(なぎさ) 小学校から高校までバレーボールをしていましたが、身体が柔らかかったこともあり、高校時代の先生の勧めでチアリーディング部のある大学に進学しました。練習は大変でしたが、全国大会で4位になったことが良い思い出です。今は子供達の応援に行くのが何よりの楽しみです。

■子ども・詠優(ながまさ) 小学校の時にはサッカーと水泳を習い、中学校からバレーボールをはじめました。今は稚内高校でバレー部に所属していますが、3年生が引退し部員が3人しかいないので、新入生の入部に期待しています。来年は高校最後の年なので、悔いのないようにプレーしたいです。

■子ども・陽翔(はると) 兄の影響で小学校3年生から稚内スワローズ少年団でバレーボールをはじめました。バレーではレシーブがうまく返せた時がうれしいです。今年出場した全国大会では暑さや移動など不安な部分もありましたが、とても良い経験になりました。また、全国大会に出場したいです。

■子ども・楓(ふうが) 兄の影響で2歳からバレーボールに夢中です。家ではソファに向かってボールをうつ練習をしています。稚内スワローズでバレーをするのが楽しみです。

■千春さんからのコメント まさか子供達がバレーボールをするとは思っていませんでした。子供達には目標に向かって一生懸命プレーして欲しいです。周りの方々への感謝の気持ちも忘れずにバレーボールを楽しんで欲しいです。